乳腺の放射線科医は、ますます多くの専門分野にわたるケアチームとの -付加価値を生む-協力をしている。

Dec 12, 2016—Dave Pearson



ブレストケアは、一スクリーニング、ボーダーラインの診断、高リスク病変、乳がん患者の管理・・・このようなケアをひとまとめにすることで一その結果が多くの専門分野において最大限に利用される立場にある。

この見解の観点から、University of Texas's MD Anderson Cancer Center in Houston の Savitri Krishnamurthy, MD と同僚等は、スクリーニングにおける"現在の実例"は交代の時期にあると主張する。彼らは、女性たちが臨床医による指示なく、自分自身でマンモグラムスクリーニングの予定を決めるというモデルについて言及している。

このシステムが画像検査を受けるプロセスを単純化すると、結果として幅広い人々に定期的に検査をうけてもらうことができるが、通常、乳がんリスクの高い女性の(検査)調整を不可能にすると、著者等は12月8日にウェブ上で出版された American Journal of Roentgenology の中で指摘している。しかし、彼らはその実例は、良い方向に変わりつつあると述べている。

「多くのブレストイメージング施設は現在、女性の毎年のマンモグラフィー検診で乳がんリスクを定期的に評価している。この情報は、高リスクの女性の管理において、乳房の撮像装置および(かかりつけ医や腫瘍内科医であるかもしれないが)がん予防専門医(CPS)との間で共同ケアの機会を提供する。

胸部 MRI のような補足的検査モダリティーまたそれに関するガイドラインーを利用できる という意識改革と同時に、CPS へのこのリスクの情報伝達は、高リスクの女性が適切に検 査を受けているか確かめることに繋がる、と著者は述べる。 さらに彼らは、乳房の撮像装置は、補助的な高リスク検査の推進における多くの情報と見解を持っていると付け加える。

「マンモグラフィー検査の実施による乳がんリスク評価の結果に基づいて、遺伝カウンセリングやリスク軽減療法(例えば、選択的エストロゲン受容体モジュレーター[タモキシフェン、ラロキシフェン]およびアロマターゼ阻害剤[エキセメスター、アナストロゾール])の必要性について CPS に知らせるさらなる機会が存在する。」と著者は述べている。

MD Anderson の例

Krishnamurthy 氏と彼のチームは、形質の異なる、予測できない、または高リスクな増殖性の乳房病変の患者に対して管理推進を提供する多くの専門分野にわたるアプローチを利用している Anderson Cancer Center での直接の経験について説明した。

毎週の多種専門分野会議は、放射線医学、病理学、がん科学的予防および外科などの部門からの乳房専門医を交えて行われる。; そしてこの会議は臨床データ、放射線、および病理学データの統合を可能にする。

「患者の臨床歴、放射線や病理の結果が徹底的に見直されている。再考察と議論がそれぞれのケースで行われており、[多くの]変化を考慮に入れているのだ。そしてそれが個別管理の推奨を導いている。」と、著者は言う。

著者等は、彼らの施設で行われた最近の研究でわかった、865名のステージⅢ乳がん患者における局所リンパ節の超音波評価の実用性についても指摘する。

彼らは、超音波が、325名の患者(37%)において腋窩外リンパ節転移を見つけ、これらの発見が放射線治療計画の変更に繋がった。

腋窩外の疾患患者は、約85%が鎖骨下、40%が鎖骨上、そして30%が乳房内部の転移があった。

「これらのリンパ節転移のほとんどは、放射線治療前に行われた超音波誘導の微細針吸収 生検によって病理的に裏付けられた。我々のグループの行った永続的な管理の最近の一連 の記録によると、転移した節流域における適切な標的設定と投薬を含む熟慮された放射線 療法は、90%を超える治療施行患者の転移節流域において、かなり効果的である。」と著 者は言う。

多くの専門分野にわたる付加価値

Krishnamurthy 氏およびその他は、スクリーニング、ボーダーラインの診断、高リスク病変、乳がん患者の管理をひとまとめにした、女性のための多くの専門分野にわたるブレストケアの供給は、"ヘルスケアの結果においてかなり価値を加える"と結論付ける。

彼らは、ブレストイメージングは"乳がんの検査および早期発見において、さらに診断的評価や胸部異常の管理、乳がんの手術や放射線治療の計画において、組織病理学的所見に関する議論に対し、著しく多くの専門分野にわたる判断に影響を与えている。"と付け加える。

Health Imaging(2016.12.12 掲載記事)

 $http://www.healthimaging.com/topics/womens-health/breast-imaging/breast-radiologist\\ s-increasingly-collaborating-with\%E2\%80\%94 and -adding-value-to\%E2\%80\%94 multidisciplinary-care-teams$